

伝えたい 守りたい 風景があります

まちだより

特定非営利活動法人 まちづくり推進隊詫間 広報誌 2022 | 7



20号



紫雲出山桜まつり協賛会 ●紫雲出山／3月26日(土)～4月11日(月)



徒歩での登山者も沢山おられました。

昨年に引き続き、コロナ拡大予防感染対策を考慮し、一般車両による来訪者は、昨年同様、観光交流局によるオンライン予約での入場となりました。満開時には、マイカーはもとより、近年トレッキング愛好者も増加している事もあり、徒歩での登山入場者も多く来訪され、昨年発行した里山マップを用意していたところ、大変好評で利用者が多くおられました。満面の笑みで『ぜひ来年も！』何より今後の活動に力の頂けるお言葉です。紫雲出山山頂からの瀬戸内海と桜の壮大なコンツェルト、今年も訪れて頂いた方々に喜びと感動をお届けできたことと思います。

紫雲出山の桜も近年腐敗が進んだり、台風で倒れたり、はたまた感染症が広がってきていることもあり、一昨年より剪定を行い被害を食い止め、素晴らしい景観を未来へ残していけるようにと頑張っています。コロナの終息を願いながらも今後も華々しく『紫雲出山桜まつり』を行える日を心待ちにしたいと思っています。

花と浦島イベント実行委員会 ●フラワーパーク浦島／4月～5月



花摘みや花和紙体験、お花を生けたりと子供たちも楽しそう!!

今年は、コロナ禍にありましても皆様にお花を楽しんで頂きたく、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、事前オンライン予約を行い、3年ぶりとなる開園の運びとなりました。

瀬戸内海の多島美を背に、可憐に咲き誇るマーガレットや、鮮やかな色彩のキンセンカやポピーが来園した多くの方々を魅了しました。花摘み体験も堪能して頂き、この感動をご家庭や、まだ続く旅のお宿にも持ち帰り、余韻に浸って頂いたことと嬉しく思います。子どもの日にはドライフラワーにしたマーガレットの花や、粟島の砂などをガラス瓶に閉じ込めた「ジェルフラワー作り」のワークショップが開催されました。例年に比べ開花時期が早まり、5月中旬には開花シーズンが終わりを迎えました。来園者は3300人を超え、大盛況のうちに終わることが出来ました。日々の管理をして下さっている美咲クラブ、地域の方々やボランティアの皆様のご尽力に感謝いたします。

こんなことがあったらいいなあ～。こんなことがしたいなあ～。
もっとこうした方がいいと思う！そんなアナタをお待ちしています。

募集中!

一緒に詫間町を盛り上げませんか？

まちづくり推進隊詫間の自主事業である3部会「安全度向上部会」「魅力度向上部会」「健康度向上部会」では、皆さまのアイデアとパワーをいつでもお待ちしております。詫間町の未来のために一緒に活動しませんか？年齢・性別は問いません。お気軽にお問い合わせください。

特定非営利活動法人 まちづくり推進隊詫間

香川県三豊市詫間町詫間1338-127 (三豊市文化会館 マリンウェーブ内)

TEL.0875-83-3639 FAX.0875-83-3812 (平日8:30～17:15)

MAIL.info@takumatai.jp

URL: <http://takumatai.jp>



皆さんこんにちは。日頃は、まちづくり推進隊の活動にご支援・ご協力を賜りありがとうございます。

初代理事長(故宮川正夫さん、二代目日本田進現理事、三代目曾根利幸さん(4月に退任)に続き、理事長を拝命いたしました。大役であり、身の引き締まる思いです。誠心誠意、取り組む所存でございます。関係各位のご協力、よろしくお願ひ申し上げます。

まちづくり推進隊詫間の基本は、自ら考え、自ら行動し、詫間町の活性化を図るのが目的です。安全・安心・住みたくなる町詫間を目指し、皆さまからの知恵と工夫を頂きながら、各事業を推進してまいります。改めて主たる事業の案内をいたします。3つの部会で構成されております。

●安全度向上部会では、関係機関の全面的なご支援を頂き「たくま防災フェスタ2022」を実施し、詫間町全59自治会皆さまの防災意識の向上を図り、大規模災害に備えます。

●健康度向上部会では「まち歩きで創る人の輪」推進事業として毎月第2・第4火曜日を、ラジオ体操と市内ウォーキングの実施。毎回大勢の方が参加されています。「里山巡りで」健康増進を目指し、地区の方々と共に、登山道の整備や景観づくりを進め、高尾木山・博智山・塩生山等々のマップを作成し、広く案内しています。

●魅力度向上部会では、「箱裏マルシェ」を定期的に実施し、町内外から大勢の方が来られ好評をいただいています。「瀬戸内国際芸術祭2022」秋会期が9月29日スタート。粟島会場での作品展示や漂流郵便局など話題性もあり、多くの方が訪れます。まちづくり推進隊では、島ガイドなどを通じて、粟島の魅力を積極的に発信します。

以上が自主事業の一部です。過去2年間はコロナ禍で十分な活動が出来なかったのが現状です。先行不透明ですが、歴代の皆さまが築かれた事業を進化させ、全力で推進してまいります。かさねて市民の皆さまのご支援・ご協力の程、お願い申し上げます。

特定非営利活動法人
まちづくり推進隊詫間
理事長 猪兒 勇二



まちづくり推進隊詫間のロゴは、詫間町の海と山と桜、波間に浮かぶ粟島、志々島、丸山島、唐島をイメージしたカラフルなデザインです。まちづくり推進隊がまちを盛り上げる目印となるよう思いが込められています。

まちづくり推進隊詫間って？

まちづくり推進隊詫間とは、自主的に地域コミュニティ活性化のために活動する、三豊市の認定を受けた組織の団体です。三豊市の行政改革により生み出された財源の一部を交付金として、まちづくり推進隊は活動しています。



エスコート

株式会社 エスコート

代表取締役 三宅 俊輝
〒765-0004 善通寺市善通寺町2106番地12
Tel.0877-43-7221 Fax.0877-43-7220
E-mail: frontier@toshiki-miyake.com <http://toshiki-miyake.com>



SNSはこちら

広告

令和4年度、特定非営利活動法人まちづくり推進隊詫間通常総会（書面決議）を開催いたしました。

令和4年度通常総会は、令和4年4月23日（土）／三豊市文化会館・マリノウェーブ（マルチメディア研修室1&2）にて、通年開催している総会を、昨年に引き続き、世界的に流行している新型コロナウイルス感染症の終息が不透明であり、政府、県からも緊急事態宣言が発令される中、県下においても感染拡大防止対策期が継続されているため、適切な感染予防対策の徹底を図って開催してまいりました。

前年度に続き、全会員に本総会資料及び書面議決する旨の通知を送付し、書面表決委任状による、代表出席による開催でありました。会員総数93名（令和4年4月23日現在）のところ、本日の出席者24名、委任状提出者5名、及び書面表決者37名、合計66名となり、特定非営利活動法人まちづくり推進隊詫間定款第26条の規定より定足数を満たしており、総会を執り行いました。

前年度事業・決算、監査報告並びに本年度事業・予算計画について審議・決議いたしました。また本総会は役員改選により、新理事長・副理事長・理事、そして監事が選任され16名の新体制となりました。

役名	氏名
理事長	猪兒 勇二
副理事長	内田 利仁
副理事長	陶山 光義
理事	大下 利勝
理事	太田 雅博
理事	大谷 和則
理事	久保田 守
理事	竹安 孝行
理事	本田 進
理事	松村 慶吾
理事	湊 俊之
理事	三宅 俊輝
理事	森 伸男
理事	吉田 明生
監事	江頭 昌道
監事	矢野 太一

令和4年度活動事業計画

移譲業務

- ・三豊市自治会連合会詫間支部事務局
- ・三豊市地区衛生組織連合会詫間支部事務局
- ・防犯・防災事業
- ・公共施設管理事業

自主事業

- ・コミュニティ施設（松崎コミュニティセンター・箱浦ビクターハウス）指定管理
- ・環境美化活動推進
- ・まちづくり活動助成
- ・広報・広聴活動

魅力度向上部会

まちの魅力づくり発信拠点
島文化継承推進・観光農園推進
まちづくり塾推進・地域資源活用推進
デジタル活用
瀬戸内国際芸術祭支援
グッズ販売

健康度向上部会

里山巡り健康推進
健康づくり農園管理
健康づくり推進
志々島活性化
「まち歩きで創る人の輪」推進
健康講演会・がん検診の推進活動

安全度向上部会

自主防災活動推進
交通安全教育推進
地域安全推進



三豊市自治会連合会詫間支部及び、三豊市地区衛生組織連合会詫間支部の令和4年度総会は、令和4年4月16日（土）三豊市文化会館・マリノウェーブ2F会議室1にて、通年開催している総会を昨年に引き続き、世界的に流行している新型コロナウイルス感染症の終息が不透明であり、政府、県からも緊急事態宣言が発令される中、県下においても感染拡大防止対策期が継続されているため、適切な感染予防対策の徹底を図り執り行いました。

そうした中、本総会はあらかじめ書面議決いただいた結果に基づき、令和3年度の実績、決算、監査報告並びに令和4年度事業、予算計画案について協議し、承認されました。なお、本年度の新役員につきましては別掲に紹介させていただきます。

三豊市自治会連合会詫間支部 新役員

役名	氏名	自治会
支部長	池田 善信	仁老浜
副支部長	植岡 順二	蟻の首
副支部長	陶山 尊喜	香田東
理事	大谷 広幸	須花
理事	則包 勝	浜中
理事	北岡 秀基	宮ノ下
理事	横山 隆	浜田
理事	水口 美彰	本村中
理事	森 伸男	大浜
理事	宮本 昌臣	不天
監事	矢野 克洋	香田西
監事	大坪 弘一	鴨之越

地区衛生組織連合会詫間支部 新役員

役名	氏名	自治会
支部長	山田 高保	生里
副支部長	田淵 忠司	大浜
副支部長	宮本 昌臣	不天
理事	安藤 浩朝	的場
理事	安藤 洋三	宮ノ下
理事	大西 久美	西野団地
理事	安藤 憲治	松本
理事	岸本 一夫	新浜
理事	安藤 昌紀	高谷
理事	舩原 忠幸	伊砂子
監事	松井 隆幸	水出
監事	堤 治雄	美浜

お知らせ

【令和4年度・第2回】資源回収のお知らせ

- 9月18日（日）／第1分館
- 9月25日（日）／第2分館
- 10月2日（日）／第3分館
- 10月9日（日）／第4分館
- 10月16日（日）／第5・6分館



※荒天延期の場合は、第5・6分館が終わった後の日曜日に行います。

第2回 まちづくり研修会

令和4年2月5日（三豊市文化会館 2F会議室1,2,3）

～詫間町の今後をみんなで考える会～

当日は、会場参加13名、オンライン参加2名の合計15名が参加いたしました。株式会社エスコートの三宅俊輝氏を講師に招き、相手の主体性（やる気と行動）を引き出したり、参加者同士の相互作用を促進するねらいの中で、ワークショップ形式とそれぞれの提議を活発に交わした意義ある研修となりました。

なお、会場のほか、ネットワークを結びオンラインでの参加も企画し、コロナ禍においても幅広い意見交換がありました。



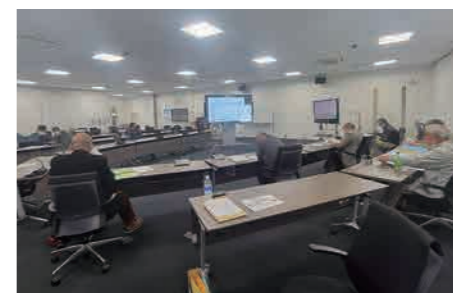
今年度、安全度向上部会では、安全・安心に向けた事業計画を実施してまいります。

- ①地域に密着する防災講演会の実施
- ②防災関連への見学研修の実施
- ③町内交通安全キャンペーンへの積極的参加（年3回）
小学校6年生対象に交通安全標語の募集推進
高齢者交通安全教室の実施
- ④たくま防災フェスタ2022への対応
いのちを守る！、近隣からの声かけ運動啓発

住民の皆様の被害が少しでも軽減されるよう、防災・減災啓発活動に取り組んでまいります。



防災フェスタ検討会
（令和4年1月14日／詫間福祉センター1F会議室）



地震学講座II
（令和4年2月17日／三豊市役所・危機管理センター3F大会議室）



交通事故死ゼロを目指す日街頭大キャンペーン
（令和4年4月8日／旧詫間支所前交差点）

一緒にウォーキングしませんか。

健康度向上部会では「まち歩きで創る人の輪」推進事業で毎週第2・4火曜日／9:00～町内のウォーキングを行っています（少雨決行）。その中で4月には志々島ウォーキングとして、天空の花畑、大楠、横尾の辻へ。その季節にしかない自然と風景を楽しみながら、地域のみなさんと交流することができました。

5月には、詫間町を飛び出し、香川用水記念公園内をウォーキング！美しい新緑の中、整備された公園内での時間は解放感もあり、いつもとは違う楽しさを味わいました。また、香川県民の水である香川用水についても知ることができ、有意義な一日となりました。3密に注意しながら参加者同士も交流し、健康を目指し活動しています。ウォーキングに興味のある方はシーマックス駐車場へお越しください。（祝日も行っています）



瀬戸内国際芸術祭支援事業

9月29日（木）～11月6日（日）に開催される瀬戸内国際芸術祭2022。秋会期において会場となる栗島。展示される芸術だけでなく、新たな栗島の魅力を来島者に伝える島ガイド養成講座を市内小学生、普通寺第一高校生、魅力度向上部会員40名で行っています。

第1回養成講座では、地域の方にご協力いただき「栗島の瓦産業と船隠し」について説明の後、阿島山登山、栗島芸術家村では、普通寺第一高校生の作品「船出の誇りとはなむけの島」の制作に至るまでの説明を卒業生から聞くことができました。現地で地域の方や、制作に携わった方から聞く話は大変興味深く、素敵な内容ばかり。この思いを来島者の皆さんに少しでもお伝えできるよう経験を重ね、栗島の魅力を発信していきたいと思っております。

